

1. 概要

(1) 予算規模 約18億円 (従来から受け入れてきた「学生支援寄附金」を原資)

(2) 申請受付開始

令和4年12月12日(月)から受付開始 ➔ 令和5年2月28日(火)受付終了(2月28日の消印まで受付)

(3) 大学等への助成額及び助成率

1校あたり100万円以下 (支援事業を実施するために必要な経費の9/10以内)

2. 申請結果

(1) 申請額 約8.7億円

(2) 支援金交付決定学校数 1,160校

(内訳) 大学 332校、短期大学 103校、高等専門学校 13校、専修学校専門課程 501校、日本語教育機関 210校、外国大学日本校 1校

(3) 支援内容別学校数

◆「食費」の支援 345校 (29.7%) ◆「修学に係る消耗品費」の支援 195校 (16.8%) ◆「食費」と「修学に係る消耗品費」の支援 620校 (53.5%)

(4) 学校における取組みの事例 (※校数は複数支援による重複含む)

[食費]

◆「現金、食券配付」による支援 618校

- ・食料品を買うための現金、QUOカード、プリペイドカードの支給
- ・お米券、ジェフグルメカード、スーパーマーケットの商品券、学校近隣レストランの食券

◆「現物支給」による支援 169校

- ・炊き出しによる支給
- ・米、カップラーメン、カップスープ、レトルト食品、インスタント食品、乾麺、野菜、缶詰、バックご飯、食用油、調味料等の現物支給

◆「食堂支援」による支援 162校

- ・学生食堂の食券の支給
- ・特別価格の食事、100円定食、朝食(無料/100円朝食)の提供

[修学に係る消耗品費]

◆「現金、金券配付」による支援 612校

- ・教科書、修学用品購入のための現金、学校購買で使用できる電子マネーチャージ
- ・学校購買、近隣商店で使える商品券、QUOカード、プリペイドカード、図書カードの配付

◆「現物支給」による支援 151校

- ・教科書、問題集、文房具、参考書、タブレット端末の支給
- ・実習のためのヘアカットマネキン、実習に係る衣装素材

[参考] 今後のスケジュール

◆令和5年9月29日(金) 大学等から機構への実績報告書提出期限